

# (1)春は、どんな虫や植物が見つけれられるでしょうか

**ねらい** 学校や地域で春の時期に生息する昆虫や植物を調べ、その活動の様子をとらえる中で、それらの生態と気温との関係性を理解する。

**ポイント** どのような植物や虫などが見られるのか、環境に合わせてフィールドを決め、直接自然に触れ合う時間を十分に確保していくとよい。

◇関連学習単元

理科教科書 3年

「春の生き物」「たねまき」

「チョウのかんさつ」「こん虫のかんさつ」

理科教科書 4年

「あたたかくなると」

道徳科教科書 3年

P34～37

⑦「春の女神を守る

ーギフチョウー」

○さっぽろ生き物ミニ図鑑

札幌らしい自然環境に生息・生育する代表的な動植物として、「札幌市の指標種」を選定しており、それぞれについて紹介している。

◇公園や地域に生息する昆虫や植物については、事前に確認しておくようにする。

◇見付けた生き物の絵 ..... 紹介されていない生き物を、自分なりに描かせてもよい。そして、夏になった時の様子を予想するのもよい。


○札幌の花・鳥・木 ..... 1960年に人口50万人を突破した記念として、市民投票により選ばれた。ライラックは「リラ」とも呼ばれることがある。

◇2018年3月後半～6月前半の平均気温 (札幌管区气象台データ) 毎日に温度が高くなっている。

身の回りの生き物について調べてみよう!

## 1 わたしたちのくらしと生き物

虫や植物、身の回りの生き物をさがしてみましょう。



さっぽろ  
生き物ミニ図鑑

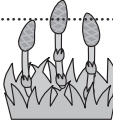
**(1)春は、どんな虫や植物が見つけれられるでしょうか**

✎見付けた生き物の絵をかき入れてみましょう。

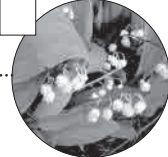
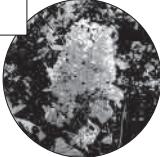

**記入例**

アリ、ダンゴムシ、ワラジムシ、ミミズ、クロッカス、チューリップ など

✎見付けたら、□に○をかきましょう。




札幌のシンボルとなる花・木・鳥

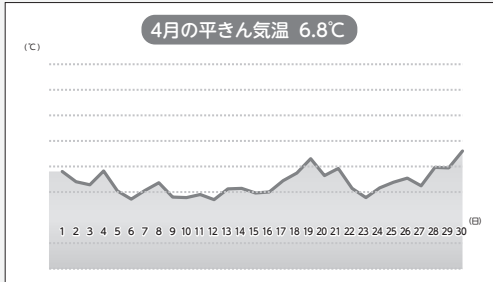




札幌の花 スズラン    札幌の木 ライラック    札幌の鳥 カッコウ

3月の平きん気温 3.3℃



4月の平きん気温 6.8℃



**留意点**

- 野外の観察では触れるとかぶれる植物、危険な場所など、多くの危険な要素があるので、予め見を行い、安全面の配慮を考えておく。
- 野外で自然と触れ合う際には、植物や虫をむやみに取らないことや、石などを動かした時は元に戻すといった、自然との関わり合いの仕方について学ぶ。
- 「冬→(生き物は)見付けられない、春→見付けられる」の違いから、「暖かさ=温度変化」に気付かせていくとよい。」

◇見つけた生き物の確認

モンシロチョウやアゲハなどは、食草(キャベツ、サンショウ、ニンジン、ミツバなど)となる植物に卵を生み付ける。理科「チョウのかんさつ」の学習も踏まえ、校内に植えてもよい。

◇サクラの開花時期

自分の目で見た月日を書き込む。ニュースなどで紹介される開花前線と、比較するのもよい。

◇外来種(がいらいしゅ)・帰化種(きかしゅ)

他地域から人為的に持ち込まれた生物。生態系や経済に重大な影響を与えることがあり、環境問題の一つとして扱われる。外来種に対し、従来からその地域で生息・生育するものは在来種(ざいらいしゅ)と呼ばれる。

札幌では地域により①や③が多く生息する。

外来種については以下のサイトを参考にするとよい。

<https://www.env.go.jp/nature/intro/>

(環境省自然環境局野生生物課外来生物対策室)

<https://www.city.sapporo.jp/kankyo/biodiversity/gairaishu.html>

(環境局環境都市推進部環境共生担当課)

わたしたちの暮らしと生き物



月 日  
サクラが咲いているのを見ました。



**答え** 3つともしていますが、もともと日本にあるタンポポ(「在来種」と言います)は、②です。  
①と③は、「外来種(帰化種)」と言って、海外から持ちこまれたタンポポです。

